

# せいなんだより

2020年5月号



早良区子どもプラザ  
西南子どもプラザ



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-13-1  
TEL 092-846-9207 FAX 092-846-9208

早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ（愛称“せいなん”）は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

## 5月の予定

開館時間：午前 10 時～午後 4 時

日	月	火	水	木	金 1	土 2
					臨時休館	
3	4	5	6	7	8	9
休館日	休館日	臨時休館				
10	11	12	13	14	15	16
休館日						
17	18	19	20	21	22	23
休館日						
24/31	25	26	27	28	29	30
休館日						

## せいなんスタイル

4月16日、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言の対象が福岡を含む7都府県から全国に拡大されました。赤ちゃんやイヤイヤ期真っ只中のお子様、活動盛りのお子様を育てていらっしゃる「せいなん」利用者の皆様におかれましては、親子共に、どの世代よりも多くの我慢や不自由を強いられているのではないかと、西南子どもプラザスタッフ一同心を痛めております。

今回の「せいなんスタイル」では少し趣向を変え、保護者向け絵本を一冊ご紹介させていただくことにしました。

『みんなあかちゃんだった』 作：鈴木まもる 出版：小峰書店

この本には、赤ちゃんが生まれてから3歳までの日常が、分かり易い言葉と絵でたくさん描かれています。たとえば、「3～4か月くらい」では、赤ちゃんを腹ばいにしても顔が上がらない様子、「4～5か月くらい」では、お父さんが赤ちゃんのよだれを浴びながらじゃれつき遊びをしている様子、「7～8か月くらい」では、赤ちゃんが座ったままうちをしている様子などが描かれています。思わず「うんうん！」とうなずける場面と「へえ、そうなんだ。よく観てみよう。」と思う場面があります。

そして、スタッフはこの絵本の最後に愛と希望を感じております。

普段通りには生活できない不自由な時期ではありますが、よろしければ、お子さんが眠っている間に一息いれて、お読みください。

## さおり先生の「あわてんぼう母さんの月イチ日記」



こんにちは。みなさま大変緊張されている日々を過ごされていると思います。

娘（7歳）の小学校の休校期間が長く続き、私も基本的には自宅で仕事をする日々が続きました。娘が生まれて私が産休、育休をとった期間に次いで、長い時間を娘と一緒に過ごしました。私が仕事をしている時間は、私に話しかけないで自分の勉強や遊びをするということをやから少しずつ訓練してきた成果が出て、私の仕事は順調に進みました。すぐにはできなくても、少しずつ訓練することでできるようになるのだな—と実感しています。

これからも状況が変わっていくと思いますが、どうかご自愛の上お過ごし下さい。

プラザ長を務めます柳澤さおりです。  
本学人間科学部で、社会心理学を担当しています。  
娘とわいわいと大騒ぎの毎日を過ごしています。



## リレーコメント

はじめまして。この度スタッフとして仲間入りさせて頂きました、宇野智子です。今までいろいろな場所で子どもたちと接し、子どもたちの笑顔の中で私自身が元気をもらってきました。

今回、初めて「子どもプラザ」のスタッフとして過ごす事ができ、とても嬉しくドキドキ、ワクワクしています。プラザに来られる子どもたちやお家の方々との出会いを大切に楽しくほっと出来る時間を一緒に過ごせたらと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

（西南子どもプラザスタッフ 宇野智子）

## 行事のご案内

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、  
全ての行事をお休みさせていただきます。



## お知らせ

### ◎ 西南クロスプラザ（学食）のご利用について

5月6日まで閉館しています。その後につきましても閉館が延長される、またはコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、しばらくは本学の学生と教職員のための利用となる場合があります。

ご協力のほどよろしくお願ひいたします。